

# 魚沼民商だより

2023年  
9月 4日

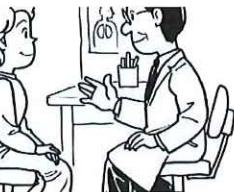
発行 魚沼民主商工会  
新潟県魚沼市板木  
電話 025 (792) 3064  
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

946-0032

主催 魚沼民主商工会 建設業者部会

## 23年秋の大運動がスタートしますよ！

9月1日から、  
「魚沼民商・23  
年秋の大運動」が  
スタートします。



第1弾は、「全会員参加型の大腸がん検診活動」です。

早速9月期間中は班長＆支部役員らが中心となって受診対象者名簿を片手に大腸がん検診希望者取り訪問活動が開始されます。申込み切日は9月29日迄となっています。

大腸がん検診実施日（検査キット回収）が10月23日と設定されていますので、支部毎とがこれから決められていきます。この活動は会員、配偶者、従業員、同居家族の命と健康を守る取り組みとあわせて支部への財政活動として1人受診につき500円が助成されます。

大腸がん検診の方針は1回法となっています。そこで医療現場の専門家に伺いますと、「半年に1回ペースの検診」がとも効果的と言われております。

またこの検診結果により万が一陽性の結果となつた場合は再検査となります。再検査した方には民商共済会より5千円の助成金が支給されます。さて共済会員は無料で受診できます。未加入者は605円の負担となります。この機に共済会に加入しませんか。

**一般建築物石綿含有建材調査者講習（出張）はとても勉強になりました！**



講師の中澤さんの話には、みなさんグイグイと引きつけられました！

一般建築物石綿含有建材  
調査者講習（出張講習）

主催 魚沼民主商工会 建設業者部会

会費は十五集金を  
宜しくお願い致します

8月26、27の両日、南魚沼市内の大巻地域開発センターにて、建設業者部会主催による、「一般建築物石綿含有建材調査者講習」（出張講習）実数16人（※受講者、講師、スタッフ含む）が集まって開催しました。主催者の杵渕部長（副会長・造園）は、「今年10月から建築物等の解体または改修の作業を行うときは、対象建築物等の石綿等使用有無について調査が必要とされることになりました。2020年7月の石綿障害予防規則等の改正により、事前調査を実施するためには必要な知識を有する者として、建築物石綿含有建材調査者が行うことが義務付けられました。よって私たちの運動で実現した、「住宅リフオーム補助金」制度を利活用した仕事も対象となります。今回、2020年7月の石綿障害予防規則等の改正により、事前調査を実施するためには必要な知識を有する者として、建築物石綿含有建材調査者が行うことが義務付けられました。よって私たちの運動で実現した、「住宅リフオーム補助金」制度を利活用した仕事も対象となります。今回、柏崎市の吉祥天環境研究所様のご協力により、2日間の出張講習を実現することができます。ぜひ全員が合格し仕事の幅を広げていきましょう」と熱いエールを送りました。

講師の中澤さん（※本業は建築・土木の事業者です）から12・5hの講習と修了試験を行つていただきました。みなさん、講義終了後には修了試験があります。ぜひ全員が合格し仕事の幅を広げていきましょう」と熱いエールを送りました。

講習が進むなかで、石綿が出現しての時代背景から、全県下の建設業界の様子や、建築基準法との接点の話しが出されても興味深く引きつけられました。また2日目には実際、調査者が行う業務を会場の建物をモデルとして実践しました。

最後に笛木副部長（理事・建築板金）から、「講師の中澤様、大変有り難う御座いました。私も幾つかの講習等を受講してきました。今回はそのなかでも私にとって大変勉強になりました。再度有り難う御座いました。さてこの講習のなかで、石綿作業主任者技能講習について紹介がありました。今後、同部会にて相談させていただきたいと思います。みなさん、2日間大変お疲れさまでした」と締めくくり、最後の集合写真では笑顔で収まりました。



みなさんお疲れさまでした。安堵感がすごく漂っていましたね！

一般建築物石綿含有建材  
調査者講習（出張講習）

主催 魚沼民主商工会 建設業者部会

